

未来 寄合

出会い・ふれあい・語り合い
～みらいよりあい

R7 北小校区 トライアル ①

北小校区 未来寄合トライアル R7 年度 第1回 開催！

6月1日（日）午前中、岩倉北小学校多目的スペースにて、令和7年度最初の「未来寄合トライアル（北小校区）」を開催しました。今年度からの初参加者も加わって、市民と事務局スタッフを含め、合計22名の参加がありました。

この日のテーマは、「リスタート！R7」。まずは事務局からこれまでの流れや今年度のねらい、今後のスケジュール等の説明を聞いたあと、大きな輪になって参加者ひとり一人から「今年度挑戦したいこと」などを発表しました。

休憩を挟んで後半は、前年度チームをベースに5チームに分かれて、今年度得たい成果、具体的なアクション、パートナーなどについて話し合い、最後に発表し合いました。

テーマ：リスタート！R7 出会い直し&仲間づくり

1. オープニング

北小校区のこれまでの「未来寄合」や「未来寄合トライアル」をざっとふり返った後、今年度のねらいやスケジュールについて、協働安全課の植手さんから説明を聞きました。

今年度は、持続可能な地域にしていくための
新たな「仕組み」や「組織」づくりに向けて…

- ① チームごとに、自分達ができる「トライアル活動」に挑戦します！
- ② トライアル実践を踏まえ、新たな地域の「仕組み」や「組織」のあり方を検討します！



協働安全課 植手さんより

フォーラムは北小校区の取り組みの成果報告や対話を行い、**来年度は他地区へ展開**していく予定です！また、**庁内関係課との連携・連動**を図り、地域づくりについて意見交換を進めます。



2. チェックイン

最初はペアになって、次に全員で輪になり、「今年度挑戦したいこと」など、自己紹介をし合いました。



3.グループワーク「今年、私たちのチームが地域でできそうなこと」

昨年度できた4チームをベースに5班に分かれ、①どんな変化を生みたいか（得たい成果）、そのための②スモールステップ（小さく、具体的なアクション）、③成長のプロセス、④コラボするパートナーについて検討し、今年の合言葉を決めて発表しました。



TAKEZOより
他市町の取り組み
事例の紹介も…

グループ

1

今年の合言葉：「一人一人が地域のリーダーだ!!」
スマホ教室で役割・つながりづくり



- ・地域で「小さな役割」を持つ人が増えていくことが目標。つながりづくり
- ・その手段として、実践型スマホ教室を開催したい！
- ・市民盆踊りで「スマホ何でも相談会」。同時に、知りたいことアンケート、関心ある中高生を募集したい！



グループ

2

チーム名：町内会 DX編集部「結び通信」 結ネットPR
今年の合言葉：「今日からあなたも結ネット」



- ・目標は、結ネットの周知
- ・情報を整理し、丁寧な説明を繰り返す！
- ・学校からの情報発信できるといい！
- ・どの町内会でも使い易いフォーマットの作成
- ・役員だけの負担にしない
- ・行政と協働でやっていく！



グループ

3

チーム名：まちサポ 団体・企業・多世代のつながりづくり
合言葉：「つながりで創るサポートし合う社会」

- ・地域の事業の活性化、町内の団体継続、多世代交流、マルチパートナーシップ、区の役員の負担軽減を目指したい！
- ・まずは問題の洗い出しと、サポーター探しをしていきたい！
- ・集まる機会はどんどん創る！



グループ

4

チーム名：つながり隊 区役員の仕事の見直し
今年の合言葉：「区の役員の仕事を見直しますっ!!」

- ・役員のなり手を増やすため、仕事をしていても役員ができるようにしたい！
- ・まずはアンケートで、区の仕事を洗い出し、整理。
- ・アンケートは市内全区にできたらいい。8月の区長会で未来寄合チームからお願いできたら！



グループ

5

チーム名：いざ出陣!! 地域へのつながりづくり
今年の合言葉：「目覚めよ!!岩倉人!!」

- ・地域で眠っている人を表へ出したい！
- ・困りごとのニーズ。SOSを出せない人へのアプローチ
- ・中高生～現役世代のパワー活用。世代間の力を合せた流れをつくれたら 地域通貨のアイデアもおもしろい！



ひとこと
アンケート
より

自分が取り組もうとしていること、考えていることを同じように共感して下さる方が身近にいたことがありがたかった／チーム間で目指すところや、やろうとしていることが重なっていると思いました／議論をすることで新しいアイデアや互いの協働の意義を高め、目的意識の再確認が図られた／学校と地域がさらにつながるようにしたい ほか多数

岩倉市役所 協働安全課（須藤・植手）

TEL (0587) 38-5803

FAX (0587) 66-6380

✉ kyoudouanzen@city.iwakura.lg.jp

※本事業の財源として、愛知県の「元気な愛知の市町村づくり補助金（人口問題対策枠）」を活用しています。